

恐竜ブランドキャラクタービジネス促進強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営、委託														
補助率															
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 新幹線開業効果を最大限]				関連する県の計画等		[]								
[解決すべき問題・課題]															
企業のジュラチックアイテム商品化数が減少傾向にある。															
[事業目的]															
公式恐竜ブランドキャラクター「Juratic」を活用し、新たな商品開発と販路拡大を進め、「恐竜といえば福井」を全国へ発信する。															
[事業内容]															
<p><商品開発販売の促進></p> <p>(1) 「Juratic」デザインの監修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Juratic」を活用した商品の開発にあたってのデザイン監修 ・県内外の事業者に対する商品開発に向けた直接営業 <p><広報宣伝活動の強化></p> <p>(2) 県内外での「JuraticPR隊」の広報宣伝活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着ぐるみとMCによる効果的な宣伝活動を県内外で実施 ・県内：恐竜博物館・保育園・幼稚園等、大型ショッピングセンター、各種イベント ・県外：大型商業施設、県外観光地等でのイベント実施 															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

恐竜ブランドキャラクタービジネス促進強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	10,289			(諸)	3,743	6,546						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		10,564	11,027	11,017	19,456	10,289	令和3年は前年度に着ぐるみリニューアル経費として計上していた分が減額					
2月現計予算額の推移		10,564	11,027	11,017	19,456							
決算額の推移		10,562	10,966	10,815								
前年度までの主な増減理由		令和2年度はジュラチック着ぐるみ7体のリニューアルを実施したため、事業費が増加した										
[成果指標等の推移]												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ジュラチック累計商品数 (アイテム数)	(目標) 277 実績 331	(307) 362	(337) 388	(367)	(397)	(800)	(1,500)	企業が毎年30アイテム以上商品化			
活動指標	商品・サービスの商品支援 (監修) 件数	(目標) 277 実績 331	(307) 362	(337) 388	(367)	(397)	(800)	(1,500)	企業が毎年30アイテム以上商品化			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
令和2年3月末時点の商品開発数は56社388アイテムであり、成果指標、活動指標とも目標を達成した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 9,167	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

恐竜王国ふくい推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営、委託												□ 法定受託事務	□ 補助金	□ その他
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3]	楽しみを広げる(創造力)]	関連する県の計画等		[]								
[解決すべき問題・課題]															
<p>設置から7年が経過し、モニュメント本体にも傷みが生じてきている。毎年の点検結果での指摘はないが、コンプレッサ等の機械は、年中可動しており、機械への負担が大きいため、機械のオーバーホール等が今後必要となる可能性がある。</p>															
[事業目的]															
<p>JR福井駅西口駅前広場や南条SAに設置する恐竜モニュメント等を運営し、県都の玄関口において「恐竜といえば福井」をPRするとともに、恐竜モニュメントをライトアップすることにより観光スポットとして整備を行い、観光客の誘客を促進する。</p>															
[事業内容]															
<p>(1) 福井駅駅前広場・南条SAのライトアップ ・ 恐竜モニュメントおよび恐竜壁画の夜間ライトアップを実施</p> <p>(2) 恐竜モニュメントの維持管理 ・ 恐竜モニュメント(福井駅前、南条SA)の保守点検 ・ フクイサウルス(福井駅前)の再塗装 ・ 福井駅前広場設置にかかる使用料(福井市)</p> <p>(3) 恐竜壁画の維持管理 ・ 恐竜壁画の保守点検</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	福井駅西口駅前広場内への恐竜モニュメント等設置にかかる占用許可(福井市)					他県の状況									

恐竜王国ふくい推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務						
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	7,322					7,322						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	2,555	2,529	3,934	7,766	7,322							
2月現計予算額の推移	2,555	2,529	3,934	7,766								
決算額の推移	2,555	2,529	3,846									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績							維持管理を主目的とした事業のため、成果指標になじまない				
活動指標	(目標) 実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井駅前広場のライトアップ ・ 恐竜モニュメント等の維持管理 				南条SAに設置する恐竜モニュメントの維持管理				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

オーベルジュ誘致推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和							
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度							
事業実施方法	補助																		
補助率	1/4																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる (創造力)] 政策 [10 新幹線開業効果を最大限]					関連する県の計画等		[]											
[解決すべき問題・課題]																			
<p>本県の観光消費額は全国平均の67% (△8,000円/人)、甲信越・北陸平均の85% (△2,900円/人) にとどまっている (じゃらん宿泊旅行調査)。 北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、首都圏等からの富裕層に対応したオーベルジュを整備し、受入環境の整備が必要</p>																			
[事業目的]																			
<p>地域の食材等を活かした宿泊機能付きレストラン (オーベルジュ) を誘致し、県内各地において食で稼ぐ環境を整備する。</p>																			
[事業内容]																			
<p>世界的に評価の高いシェフが料理を提供するレストランを有するオーベルジュの整備を支援 補助内容 用地造成および施設・設備整備費 補助率 県 1 / 4 補助上限額 2.5 億円</p>																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)												
市町との連携状況						他県の状況													

オーベルジュ誘致推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金			経過年数		
補助率	1/4					□ その他			1 年					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	制度創設													
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移						制度創設								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	富裕層の年間利用客数 (目標) 実績					-	(4,000)	(4,000)	施設数×客室数×営業日数×客室稼働率					
活動指標	オーベルジュ整備施設数 (目標) 実績					-	(6)	(6)						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

見たい・行きたい・味わいたい福井の名物発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3]	楽しみを広げる(創造力)]	関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題]												
「越前がに」につぐ、観光客を魅了し福井へ来るきっかけとなりえる「食」や「食文化」のブランディングが必要である。												
[事業目的]												
福井の食のメディアミーティング、ツアーを開催し、食のトレンドに敏感なメディア関係者の目線から見た北陸新幹線福井・敦賀開業時に目玉となりえる福井の名物を全国に発信												
[事業内容]												
(1) メディアツアーの開催 ・食関係のメディアとメディアミーティングを行い、視察先を決定し食ツアーの実施 ・開催時期 11月、2月(嶺北・嶺南各1回) ・参加メディア 10社程度/1回 (2) メディアへの情報提供等 ・メディア等への福井の食の情報提供、PR等												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

見たい・行きたい・味わいたい福井の名物発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	12,718	6,359			6,359		地方創生推進交付金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移					13,323	12,718										
2月現計予算額の推移					13,323											
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	雑誌記事掲載件数（媒体） （目標） 実績				(16)	(16)										
活動指標	メディアツアー参加社数（社） （目標） 実績				(16)	(16)										
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
食関係のメディアとメディアミーティング、メディアツアーを実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

北陸新幹線沿線地域と連携した福井の食魅力向上・発信事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	委託														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>本県の観光消費額は全国平均の67% (△8,000円/人)、甲信越・北陸平均の85% (△2,900円/人) にとどまっている(じゃらん宿泊旅行調査)。 北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、首都圏在住の軽井沢別荘所有者等に対して魅力発信を強化するとともに、交流人口を拡大することが急務</p>															
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線沿線地の観光地である長野県軽井沢町と連携し、別荘所有者や首都圏からの観光客等に対し、福井県の歴史、文化、観光地や食材等の情報発信を行い、本県のブランド力向上および交流拡大を図る。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 北陸新幹線沿線エリアにおける料理イベントの開催 (2) レストランを活用した継続的な食の魅力等の発信 (3) 福井ゆかりの地での福井の魅力発信 (4) 軽井沢町内に「福井ブランドエクステンジ(仮称)」を開設</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

北陸新幹線沿線地域と連携した福井の食魅力向上・発信事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	11,765	5,882				5,883	地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					9,264	11,765	軽井沢別荘滞在者等への発信を強化するため、福井ゆかりの地での魅力発信イベントの開催および常設の交流拠点を整備					
2月現計予算額の推移					9,264							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由	令和3年度は軽井沢別荘滞在者等への発信を強化するため、福井ゆかりの地での魅力発信イベントの開催および常設の交流拠点を整備するため、事業費が増加した											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	福井県と継続的に交流する軽井沢別荘滞在者数 (目標) 実績				(10) 10	(20)	(40)	(40)	福井県のイベント等に定期的に参加する別荘滞在者			
活動指標	軽井沢でのイベントに参加する生産者等 (目標) 実績				(5) 6	(20)	(40)	(40)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
北陸新幹線沿線エリアにおける料理イベントの開催				福井ゆかりの地での魅力発信イベントの開催および常設の交流拠点を整備				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

「御食国・和食の祭典」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3]	楽しみを広げる(創造力)]	関連する県の計画等							
	政策	[10]	新幹線開業効果を最大限]								
[解決すべき問題・課題]												
「御食国若狭と鯖街道」を拠点とした福井の「鯖」など、地域の食や食文化や嶺南の魅力を一体的に発信する												
[事業目的]												
御食国と呼ばれた三重県、兵庫県および都であった京都府とともに「御食国・和食の祭典」を開催し、御食国若狭の歴史と文化を全国に発信												
[事業内容]												
御食国・和食の祭典in淡路島の開催 (場所：兵庫県洲本市(予定))												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名					
市町との連携状況						他県の状況						

「御食国・和食の祭典」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	5,000					5,000						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000						
2月現計予算額の推移		5,000	5,000	5,000	0							
決算額の推移		5,000	5,000	5,000								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								本事業は4府県で構成する実行委員会による開催となるため、来年度から立ち上がる実行委員会において成果指標を決定			
活動指標	(目標) 実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は兵庫県での開催を中止				兵庫県で開催予定				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

恐竜博物館機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 新幹線開業効果を最大限]				関連する県の計画等		[]								
[解決すべき問題・課題]															
北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道の効果を最大活用するため、令和5年夏頃のリニューアルオープンを目指す。															
[事業目的]															
北陸新幹線福井・敦賀開業効果を最大活用するため、世界に誇る恐竜化石の研究ならびに情報発信の拠点を目指し、恐竜博物館の機能強化整備を進める。															
[事業内容]															
<p>恐竜博物館の増改築・展示工事、大規模修繕</p> <p>総事業費 約93億9千万円</p> <p>継続費 8,487,704千円(令和3年度～5年度)</p> <p>開館時期 令和5年夏頃(予定)</p>															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 140万人/年(恐竜博物館機能強化後)									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 恐竜博物館機能強化検討事業 (実績) 恐竜博物館機能強化方法の検討を実施					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	地元勝山市を始め、周辺市町と恐竜博物館機能強化に伴うWGを開催し、機能強化に伴う方策を検討。					他県の状況									

恐竜博物館機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,089,364		2,089,000		364	地域活性化事業債、行政改革推進債						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				1,035,079	2,089,364	・ 建築工事、展示工事に着手						
2月現計予算額の推移			8,000	902,079								
決算額の推移			8,000									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績							恐竜博物館の機能強化に向けた事業のため、成果指標になじまない				
活動指標	(目標) 実績							恐竜博物館の機能強化に向けた事業のため、活動指標になじまない				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本設計・実施設計の実施 ・ 造成工事の実施 				建築工事、展示工事に着手				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

恐竜博物館来館者ワクワク回遊プロジェクト

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	県、事業者				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託、補助											
補助率	10/10, 1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	〔 3 楽しみを広げる(創造力) 〕			関連する県の計画等		〔 〕					
[解決すべき問題・課題]												
恐竜博物館の機能強化に向けて、市内・県内の回遊、混雑・渋滞への対応が必要である。												
[事業目的]												
恐竜博物館への来館者による県内への回遊・宿泊を促進するため、勝山市や周辺市町、関係団体と力を合わせ、機能強化による新たな方策を進める。												
[事業内容]												
(1) 恐竜モビリティ・ステイサービス支援 ・ 恐竜列車整備 車両デザイン・設計、車両改造(安全対策)を支援 ・ 恐竜バス運行 福井駅から恐竜博物館への恐竜バスの運行経費等を支援 Ⓢ新規恐竜バスの購入、車内で恐竜を体感できるコンテンツの充実を支援 ・ 恐竜ホテル改修 宿泊室・共用スペースを恐竜仕様に改修する経費等を支援 補助率 県1/2(市町1/6、事業者1/3) 補助上限額 500万円/件 ・ 特典ノベルティの制作、配布 (2) 恐竜ランドマークの設置・支援 ・ 南条SAに恐竜モニュメントを設置 Ⓢ県内観光地等に恐竜博士ベンチを設置 ・ 市町による恐竜モニュメント設置への支援 補助率 県1/2(市町1/2) 補助上限額 1,500万円/件												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	勝山市が所有する勝山ニューホテルを恐竜ルームに改修					他県の状況						

恐竜博物館来館者ワクワク回遊プロジェクト

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内外	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県、事業者				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営、委託、補助											
補助率	10/10, 1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	382,394		159,000			223,394	一般事業債（地域鉄道対策）					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				122,351	382,394	新規恐竜バスの購入、車内でのARコンテンツの充実支援、恐竜博士ベンチの設置による増額						
2月現計予算額の推移				102,438								
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	恐竜博物館来館者数	(目標)				(1,000,000)	(1,000,000)	(1,400,000)	(1,400,000)			
活動指標	恐竜列車・恐竜バスの運行日数	(目標)				(40)	(150)	(150)	(150)	恐竜列車とバスの運行日数		
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
新規恐竜列車の設計、車両購入等に対する支援 恐竜バスの運行 恐竜ホテルの改修支援				新規恐竜バスの購入、車内でのARコンテンツの充実支援、恐竜博士ベンチの設置				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

首都圏恐竜博物館PR事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	実行委員会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3 楽しみを広げる(創造力)]			関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題]												
首都圏に向けた恐竜博物館の魅力発信												
[事業目的]												
令和3年夏に開催を予定している「世界恐竜展in東京」(仮称)において、恐竜博物館や北陸新幹線福井・敦賀開業等をPRすることにより、本県への誘客を促進する。												
[事業内容]												
「世界恐竜展in東京」(仮称)の開催 実施場所 東京ドームシティ ギャラリーアーモ 実施期間 令和3年7月中旬～9月上旬 50日間程度(予定)												
[受益者] 「世界恐竜展in東京」(仮称)来場者						[想定される受益者数] 10万人/年						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

首都圏恐竜博物館PR事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	負担金									経過年数		
補助率										1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,684				3,684							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					3,684							
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	「世界恐竜展in東京」 (仮称)来場者	(目標) 実績				(100,000)						
活動指標	「世界恐竜展in東京」 (仮称)開催日数	(目標) 実績				(50)						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

動く恐竜体験ライブの開催

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	実行委員会				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3 楽しみを広げる(創造力)]			関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題]												
閑散期における恐竜博物館の来館者増、機能強化後における恐竜ライブショーの実施を見据えた試行												
[事業目的]												
閑散期における来館者増を図るとともに、恐竜博物館の機能強化に向けて、館内におけるアミューズメント性の高いイベントに対する来館者のニーズ、嗜好を調査するため、「DINO-A-LIVE」を11月に開催する。												
[事業内容]												
「DINO-A-LIVE in 恐竜博物館2021(仮称)」の開催 開催主体 福井県と株式会社オンアートによる実行委員会形式 開催期間 令和3年11月20日(土)～11月23日(火・祝) <4日間> 開催場所 恐竜博物館 特別展示室 開催内容 フクイラプトル(5.5m)等による恐竜ライブショー 定員 約7,040人<4回/日×4日間×定員440名/回>												
[受益者] 「DINO-A-LIVE in 恐竜博物館」来場者数						[想定される受益者数] 約7,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

動く恐竜体験ライブの開催

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	17,704			(諸) 7,413	10,291							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				10,000	17,704	開催日数の増加（3日→4日）						
2月現計予算額の推移				6,451								
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	「DINO-A-LIVE in 恐竜博物館」来場者数 (目標) 実績			(720)	(7,040)			4回/日×4日間×定員440名/回				
活動指標	開催日数 (目標) 実績			(3)	(4)			11月下旬				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<令和2年度実績> ・蘇ったフクイラブトル! ～DINO-A-LIVE in 恐竜博物館～ ・令和2年11月21日(土)～23日(月・祝) (3日間)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

恐竜博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H12 年度 経過年数 22 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	— 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[3]	楽しみを広げる(創造力)]	関連する県の計画等							
	政策	[10]	新幹線開業効果を最大限]								
[解決すべき問題・課題]												
研究成果の発信												
[事業目的]												
恐竜博物館来館者に対して新しい知識や情報を提供し、恐竜をはじめとする古生物学への見識と関心を広めるため、定期的に企画展を開催												
[事業内容]												
<p>恐竜博物館では初となる海棲爬虫類たちをテーマに、中生代に海を支配していた獰猛なモササウルス類の全身骨格や新たな恐竜ロボットなどを展示</p> <p>事業内容 テーマ「海竜 恐竜とともに生きた海の支配者」(仮称)</p> <p>開催期間 令和3年7月16日～10月31日の108日間(予定)</p>												
[受益者] 特別展入場者						[想定される受益者数] 約25万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)					事業名		関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担)			
市町との連携状況						他県の状況						

恐竜博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	実行委員会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H12 年度 経過年数 22 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	— 年度
事業実施方法	負担金											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	59,921			(諸) 110,585	△ 50,664							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		58,651	63,724	60,986	65,177	59,921						
2月現計予算額の推移		57,286	62,480	60,986	9,632							
決算額の推移		56,214	61,900	60,258								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	特別展観覧者数 (目標)	(230,000)	(220,000)	(230,000)	(240,000)	(250,000)			直近の実績を基に算出			
	実績	210,867	263,698	214,004								
活動指標	開催日数 (目標)	(94)	(94)	(95)	(110)	(108)			7月中旬から10月末までの約3か月半			
	実績	94	94	95								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<令和2年度実績> ・恐竜博物館企画展「福井の恐竜新時代」 ・令和2年7月23日(木・祝)～11月3日(火・祝) (104日間)				・恐竜博物館特別展「海竜 恐竜とともに生きた海の支配者」(仮称) ・令和3年7月16日(金)～10月31日(日) (108日間) (予定)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

第4次恐竜化石発掘調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
[解決すべき問題・課題]															
恐竜研究の進展および情報発信の拠点化、展示の充実															
[事業目的]															
平成元年から継続的に行われてきた恐竜化石調査事業は、平成25年度から第4次発掘調査を実施しており、今後さらに新たな恐竜化石の発見も期待できることから、令和3年度も引き続き調査を実施															
[事業内容]															
<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掘削工事 (平成25年度～令和4年度) ・発掘調査 (平成25年度～令和4年度) ・クリーニング (平成25年度～令和5年度) <p>(2) 調査期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も多くの成果を得ることが期待できるため、令和4年度まで掘削工事および発掘調査を実施する予定 															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 第3次恐竜化石発掘調査事業 (実績) 化石発掘数 2,100点 (フクイティタンの発表等を含む。)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

第4次恐竜化石発掘調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度 (見直し年度)	
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金			H25 年度 経過年数 9 年
補助率						□ その他			□ その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	23,873					23,873						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		42,030	42,837	42,497	23,845	23,873						
2月現計予算額の推移		42,030	42,837	42,497	23,845							
決算額の推移		40,366	42,720	42,459								
前年度までの主な増減理由	令和2年度から人件費を政策推進グループで要求することになったため事業費が減少した。											
[成果指標等の推移]												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	論文等及び講演回数 (目標) 実績		— 47	— 41	— (41)	— (42)	—	—	研究内容によって回数変動するため、目標数値の設定にはなじまない。			
活動指標	調査日数 (目標) 実績	(41) 41	(42) 42	(41) 41	(41) 41	(42)						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<令和2年度実績> ・令和2年7月、「スピノサウルス科」の恐竜の歯化石を公表								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

第5次恐竜化石発掘調査準備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
[解決すべき問題・課題]															
恐竜研究の進展および情報発信の拠点化、展示の充実															
[事業目的]															
第4次恐竜化石発掘調査が令和4年度で終了することから、第5次恐竜化石発掘調査(令和7年度開始予定)の準備															
[事業内容]															
令和3年度 . . . 準備工事にかかる測量設計 令和4年度 . . . 搬出路等の仮設工事 令和5～6年度 . . . 表土の除去 令和7年度 . . . 調査開始															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 第3次、第4次恐竜化石発掘調査事業 (実績) 化石発掘数 2,100点 (フクイティタンの発表等を含む。)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

第5次恐竜化石発掘調査準備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	15,605				15,605											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移						15,605										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績								第5次恐竜化石発掘調査の準備事業のため、成果指標になじまない							
活動指標	(目標) 実績								第5次恐竜化石発掘調査の準備事業のため、活動指標になじまない							
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

中部縦貫自動車道の工事に伴う化石調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
[解決すべき問題・課題]															
恐竜研究の拠点化、展示の充実															
[事業目的]															
中部縦貫自動車道のトンネル工事が勝山市北谷の恐竜化石発掘現場と同じ手取層群が分布する地域において行われることから、当該地域において化石調査等を実施する。															
[事業内容]															
<p>(1) 調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部縦貫自動車道工事に伴い排出された岩石の化石調査 (通年) ・ 工事近隣の大野市和泉地区および五箇地区における手取層群の化石探索 (9月から11月頃) 脊椎動物化石産出が判明した五箇地区仏原における発掘作業、調査 <p>(2) 調査場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部縦貫自動車道の各工事現場 (現地調査)、角野ストックヤード・大納ストックヤード (小割り調査) ・ 化石産出が見込める和泉地区および五箇地区の手取層群の分布域 															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	大野市との共同調査					他県の状況									

中部縦貫自動車道の工事に伴う化石調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	2,608				2,608											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移			2,692	2,798	2,084	2,608										
2月現計予算額の推移			1,261	2,798	2,084											
決算額の推移			818	2,615												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	論文等及び講演回数 (目標) 実績	— 45	— 47	—	—	—	—	—	研究内容によって回数変動するため、目標数値の設定にはなじまない。							
活動指標	調査日数 (目標) 実績		(53) 53	(51) 51	(51)	(51)			通年（和泉地区における探索調査は9月上旬から11月上旬までの約2か月間）							
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
<令和2年度実績> 令和3年2月、以下の化石について発表 ・日本最古級の哺乳類化石の下顎と歯の化石 ・県内2例目の哺乳類型爬虫類の歯の化石				五箇地区仏原において集中的な調査を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

海外恐竜化石調査共同研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
[解決すべき問題・課題]															
国際的な恐竜研究の拠点化とネットワークの形成、展示の充実															
[事業目的]															
国外の恐竜をはじめとした学術価値および注目度の高い化石を対象に、その産出地国と共同発掘、研究調査、化石調査等を行うことにより、恐竜博物館の国際的な拠点化と恐竜研究ネットワークの形成を図るとともに、恐竜博物館内の展示の充実につなげていく。															
[事業内容]															
<p>(1) タイにおける恐竜化石の発掘調査 (第4期発掘調査) 姉妹提携機関であるシリントーン博物館および珪化木鉱物資源東北調査研究所と共同で、タイ東北部における恐竜化石発掘調査を実施 ・ 恐竜博物館の研究員が現地 (タイ東北部) に赴き、発掘調査指導および化石クリーニング指導を実施するとともに、共同調査を実施 ・ 姉妹間関係を締結したタイ・シリントーン博物館との研究交流を実施</p> <p>(2) 中国における恐竜化石の共同研究 (第4期発掘調査) 姉妹提携機関である中国浙江省の浙江自然博物館の研究員らとの共同で、恐竜化石研究を実施 ・ 研究員が中国浙江省に赴き、化石クリーニング指導や現地での共同研究を実施</p>															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 恐竜化石等共同調査研究事業 (役割分担) 国内における共同研究は、恐竜化石等共同調査研究事業において実施								
市町との連携状況						他県の状況									

海外恐竜化石調査共同研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	25,551					25,551						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		27,918	28,066	26,834	25,551	25,551						
2月現計予算額の推移		27,918	26,898	26,834	9,379							
決算額の推移		27,789	24,108	26,293								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	論文等及び講演回数 (目標) 実績	45	47	—	—	—	—	—	研究内容によって回数変動するため、目標数値の設定にはなじまない。			
活動指標	共同研究相手国 (目標) 実績	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2) 2			タイ、中国の2か国			
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・令和元年11月、タイにおける共同研究の成果として新属新種の大型肉食恐竜「シャムラプトル・スワティ」を公表								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

恐竜化石等共同調査研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和							
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率																			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる (創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等													
[解決すべき問題・課題]																			
国内における恐竜研究の拠点化とネットワークの形成、展示の充実																			
[事業目的]																			
県外の恐竜をはじめとした学術価値および注目度の高い化石を対象に、その産出地組織である4自治体（長崎市、天草市、岐阜県、徳島県）と共同発掘を含む研究調査や化石クリーニングを行うことにより、国内における恐竜研究の拠点化とネットワークの形成を図るとともに、恐竜博物館内の展示の充実につなげていく。																			
[事業内容]																			
<p>(1) 九州地方恐竜・哺乳類化石プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市白亜紀後期脊椎動物化石共同発掘・調査研究事業（長崎市） ・天草市白亜紀恐竜化石・古第三紀哺乳類化石共同調査研究事業（天草市立御所浦白亜紀資料館） <p>(2) 中部地方恐竜化石プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県白亜紀前期恐竜化石共同調査研究事業（岐阜県博物館） <p>(3) 四国地方恐竜化石プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島県白亜紀前期恐竜化石共同調査研究事業（徳島県立博物館） 																			
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 海外恐竜化石調査共同研究事業 (役割分担) 海外における共同研究は、海外恐竜化石調査共同研究事業において実施												
市町との連携状況						他県の状況													

恐竜化石等共同調査研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度 (見直し年度)	
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金			H22 年度 経過年数 12 年
補助率									□ その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,040			(諸) 150	1,890							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		6,740	6,753	6,752	2,040	2,040						
2月現計予算額の推移		6,740	6,753	6,752	2,040							
決算額の推移		6,702	6,739	6,733								
前年度までの主な増減理由		令和2年度から人件費を政策推進グループで要求することになったため事業費が減少した。										
[成果指標等の推移]												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	論文等及び講演回数 (目標)		—	—	—	—	—	—	研究内容によって回数変動するため、目標数値の設定にはなじまない。			
	実績	45	47									
活動指標	共同研究相手自治体等 (目標)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)			長崎市、天草市、岐阜県、徳島県の4自治体			
	実績	4	4	4	4							
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<令和元年度実績> ・令和2年2月、天草市との共同研究精査を公表（竜脚類の肋骨化石） ・令和元年12月、徳島県との共同研究成果を公表（獣脚類の歯化石）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

天然記念物恐竜化石・発掘地保全事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課		課長名	北畑茂和			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力) 政策 [10 新幹線開業効果を最大限					関連する県の計画等									
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>保存・活用方法について、風化による被害を解消するためには、表面をコーティングする必要があるが、コーティングにより発掘現場地層の見え方が変わることが問題となっている。保存と地層が見えることによる活用を両立する方法を選定することが必要である。</p>															
<p>[事業目的]</p> <p>勝山市北谷における第1次～第3次発掘調査により発掘された5種の新種恐竜化石は、日本を代表する自然史遺産であり、学術的にも極めて価値が高いことから、平成29年2月9日に「勝山恐竜化石群及び産地」として指定された。これらの天然記念物を長く後世に残し伝えていくために、化石および発掘地を保全するとともに、保存活用計画策定委員会により地層の保存と活用方法について検討していく。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>天然記念物の保全に必要な措置 (1) 保存活用計画策定委員会による計画策定 (2) 発掘地の維持管理</p>															
[受益者] 恐竜博物館来館者						[想定される受益者数] 約90万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名								
市町との連携状況						他県の状況									

天然記念物恐竜化石・発掘地保全事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	交流文化部	課名	ブランド課	課長名	北畑茂和		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度	
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務							事業 区分
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	2,874					2,874							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		2,637	3,502	3,223	7,494	2,874	天然記念物指定地の標識および境界標の設置が完了したことによる減						
2月現計予算額の推移		2,637	2,846	3,223	7,494								
決算額の推移		2,637	813	3,223									
前年度までの 主な増減理由	令和2年度は天然記念物指定地の標識および境界標を設置したため、事業費が増加した												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績								天然記念物である発掘地の保全を検討する事業のため、成果指標になじまない				
活動指標	(目標) 実績												
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・境界杭の設置 ・天然記念物標識の設置 ・発掘地の維持管理 				<ul style="list-style-type: none"> ・発掘地の維持管理を実施 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 4,620		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			